

東京薬科大学薬用植物園 公開講座と見学会

東京都で一番広い薬用植物園へのお誘い

日時：2013年10月5日(土) 13:00～16:00 (受付12:30～)

場所：東京薬科大学 1101 講義室、薬用植物園

公開講座

「インフルエンザから身を守る」

講師 東京薬科大学教授 野口 雅久

「秋の薬草」

講師 東京薬科大学

名誉教授・園長 指田 豊

植物園見学

教職員・在学生が薬用植物園を案内します。(雨の時はスライドによる紹介となります。)

申込方法

①大学ホームページ (<http://www.toyaku.ac.jp/>) で申込む

※申込フォームに必要事項を記入のうえ、お申し込みください。

②ハガキで申込む

※ハガキに参加予定者の住所・氏名を記入のうえ、お申し込みください。



センブリ

植物名は千回振り出し(煎じ)でも残留性の苦味が残っていることに由来します。漢字では当薬(トウヤク)と書き、「当に薬とすべし」を意味し、苦味健胃薬として利用されます。またエキスの発毛促進作用が知られ、育毛剤などにも配合されています。

「キッズ・ラボ」同時開催



東京薬科大学

学務課 042-676-7306
薬用植物園 042-676-6609